

# ソーラーでゆらゆら動くおもちゃをつくらう (2)

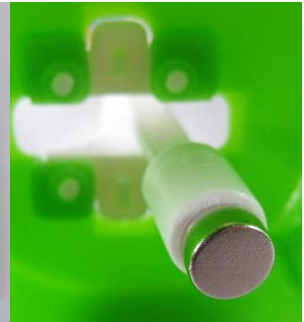
青森・野呂茂樹

\*\*\*\*\*

太陽電池を電源としたコイル（電磁石）と磁石との力の及ぼし合いでキャラクター（振り子）が振れる”ソーラーゆらゆら”は、原理が同じでもつくりが異なるものが販売されています。先に紹介したものとつくりの違うものの場合での、自分だけのキャラクターを動かすつくりを紹介します。

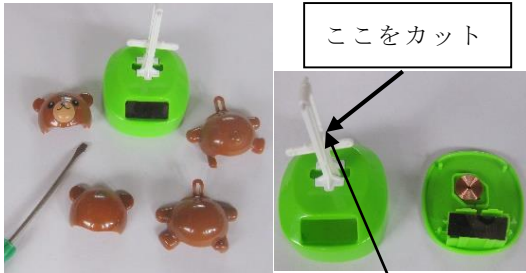


③ 振れを大きくするため、小型で強力な磁石を既存の磁石にくっつけます。



## 【解体・つくりなど】

① (マイナスインドライバーを使って) キャラクターと底板を外します。



② 振り子の支柱を、支点より上の部分でカットし、上の部分を取り除きます。



⑤ 長くなった振り子の磁石がコイルに触れるのを防ぐため、底板の凸部にスペーサー（例：2mmほどに切った網戸用ゴム）を被せ、隙間をつくれます。



⑥ 組立て、支点近くの横棒にキャラクターを付けます。

光で太陽電池を照らすと、キャラクターは激しく揺れるでしょう。



動画：<https://youtu.be/3zDceLq088k>

